

△ミニリンメルト OD 錠 [内]

【重要度】★★【透析患者に投与禁忌】 【一般製剤名】デスマプレシン酢酸塩水和物 [DDAVP] Desmopressin Acetate Hydrate 【分類】抗利尿ホルモン用剤 [ペプチド系]

【単位】△25 μ g・△50 μ g・▼60 μ g・▼120 μ g・▼240 μ g/OD錠

【常用量】

■尿浸透圧あるいは尿比重の低下に伴う夜尿症通常

1日1回120 μ gから開始、最大240 μ g

■中枢性尿崩症通常

1回60～120 μ gを1日1～3回から開始、最大1回240 μ g

■男性における夜間多尿による夜間頻尿

1日1回寝る前に50 μ g

低Na血症のリスクあり：25 μ gからの開始を考慮

【用法】

■中枢性尿崩症：1日1～3回

■夜尿症：1日1回寝る前

【透析患者への投与方法】Ccr 50mL/min 未満では禁忌 (1)

【保存期CKD患者への投与方法】Ccr 50mL/min 未満では禁忌 (1,FDA)

【その他の報告】Ccr 50mL/min 未満では経験は少ないがやや減量して適用して効果はあるとされている (17)

【特徴】尿浸透圧あるいは尿比重の低下に伴う夜尿症、中枢性尿崩症に適用される抗利尿ホルモン誘導体。腎集合管のV2受容体に作用する。

【主な副作用・毒性】水中毒、低Na血症、昏睡、頭痛、痙攣、めまい、不眠、攻撃性、悪夢、蕁麻疹、食欲不振、悪心、嘔吐、全身倦怠感、口渇、肝機能障害、発汗、のぼせ、痙攣など

【安全性に関する情報】過量投与で水中毒、低Na血症のおそれ (1)

【F】0.25% [po] (1) 口腔内から吸収されるため、口腔内崩壊錠では普通錠よりFが1.5倍程度高い可能性 (1)

【tmax】0.8hr (1)

【代謝】ペプチドが加水分解されると推定 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 52% [44～60] (1) 48% [sc], 92% [経鼻] (17) トランスポーターは排泄に関与しない (1)

【CL】7.6L/hr [iv] (1)

【t1/2】2～3hr (1) 高度腎障害で8.7hrに延長 (1)

【蛋白結合率】74% (1)

【Vd】40±10L/man (1) 26.5L/man [iv] (1)

【MW】1183.31

【透析性】資料なし (1)

【O/W係数】資料なし (1)

【相互作用】TCA, SSRI, SIADHを誘発する可能性のある薬剤：低Na血症 (1) NSAIDs：水中毒 (1) ロペラミドにより本剤の血中濃度上昇 (1)

【備考】開封後は水と光に不安定 (1)

【更新日】20191214

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。